

Pioneer

マルチプレーヤー

XDJ-1000

ご相談窓口・修理窓口のご案内

お取り扱いにお困りのとき、本書の巻末をご覧ください。

<http://pioneerdj.com/support/>

上記のPioneer DJサポートサイトでは、困ったときのよくある質問やソフトウェアの情報など、より快適に製品をお使いいただくための各種情報やサービスを提供しております。

<http://rekordbox.com/>

rekordbox™の各種情報やサービスについては、上記のオンラインサポートをご覧ください。

取扱説明書(クイックスタートガイド)

安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）しなければならぬ内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。



警告

異常時の処置



万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

設置



電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。



放熱をよくするため、他の機器、壁等から間隔をとり、ラックなどに入れるときはすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ・ あおむけや横倒し、逆さまにする。
- ・ 押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
- ・ じゅうたんやふとんの上に置く。
- ・ テーブルクロスなどをかける。



着脱式の電源コード（インレットタイプ）が付属している場合のご注意：付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用製品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使った場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

使用環境



本機に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



表示された電源電圧（交流 100 ボルト、50 Hz/60 Hz）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法



本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



ぬれた手で（電源）プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。



雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

注意

設置



本機を設置する場合には、壁から 5 cm 以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときは、本機の背面から 5 cm 以上、側面から 5 cm 以上のすき間をあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



電源プラグは、根元まで差し込んでみがあるコンセントには接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。



本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。

使用方法



音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

保守・点検



5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。



お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

設置場所について

- 熱を発生するアンプなどの上に直接置いたり、スポットライトなどの近くで長時間使用すると、本体に悪い影響を与えますので、おやめください。
- チューナーやテレビから離して設置してください。近くに置いた場合は、雑音や映像の乱れが生じることがあります。なお、雑音や映像の乱れは室内アンテナをご使用の場合に起こりやすく、このようなときは、屋外アンテナを使用するか、本機の電源を切ってください。
- 本機は水平で堅牢な床のある場所に設置してください。

製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で 5～6 倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったあと、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

愛情点検



長年ご使用のAV機器の点検を!

このような症状はありませんか	- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 - 電源コードにさけめやひび割れがある。 - 電源が入ったり切れたりする。 - 本体から異常な音、熱、臭いがする。
ご使用中止	故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。

K026*_A1_Ja

この製品をご使用の際は、製品底面に表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-2-4_B1_Ja

準備する

本書の見かた

このたびは、パイオニア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この冊子と「取扱説明書」はどちらも必ずお読みください。両方とも、この製品の使用前にご理解いただくべき重要事項が含まれています。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。なお、この冊子は「保証書」と一緒に必ず保管してください。

- 取扱説明書の入手方法については、「本機の取扱説明書を入手する」(p.4)をご覧ください。

本機の取扱説明書を入手する

各操作説明書はPDF形式のファイルで作成されている場合があります。PDF形式のファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader®をインストールする必要があります。

1 コンピューターでウェブブラウザを起動し、下記のPioneer DJ サポートサイトにアクセスする

<http://pioneerdj.com/support/>

2 Pioneer DJ サポートサイトで「XDJ-1000」の「取扱説明書」をクリックする

3 ダウンロードページの中から必要な言語をクリックする

取扱説明書のダウンロードが始まります。

付属品を確認する

- 電源コード
- 音声ケーブル
- LAN ケーブル
- 保証書
- 取扱説明書 (クイックスタートガイド) (本書)

ソフトウェアを準備する

音楽管理ソフトウェア rekordbox、ドライバーソフトウェアは付属されていません。

rekordbox、ドライバーソフトウェアを利用するには、rekordbox サイトおよび Pioneer DJ サポートサイトにアクセスして、ソフトウェアをダウンロードしてください。

- インターネットの接続に必要なコンピューター、ネットワーク機器、その他のインターネット利用環境はお客様でご用意ください。

rekordbox について

rekordbox は、rekordbox に対応したパイオニア製 DJ プレーヤーをお買い上げいただいたお客様が、DJ プレイに使う音楽ファイルを管理するためのソフトウェアです。

音楽管理ソフトウェア rekordbox を使って、音楽ファイルをさまざまな方法で管理 (解析、設定、作成、履歴保存) できます。rekordbox で管理された音楽ファイルを本機と組み合わせることで、優れた DJ パフォーマンスを実現できます。

❖ rekordbox (Mac/Windows) を入手する

1 コンピューターでウェブブラウザを起動し、rekordbox サイトにアクセスする

<http://rekordbox.com/>

2 rekordbox サイトで [Download] をクリックし、ダウンロードページから rekordbox をダウンロードする

- rekordbox (Mac/Windows) の各種情報やサービスについては、上記のサポートサイトをご覧ください。

❖ rekordbox (iOS/Android) について

rekordbox (iOS/Android) がインストールされているモバイルデバイスを USB 経由で接続することにより、rekordbox の管理している楽曲を再生できます。対応機器については Pioneer DJ ホームページ (<http://pioneerdj.com/support/>) でご確認ください。rekordbox (iOS/Android) については rekordbox (iOS/Android) のユーザーマニュアルをご覧ください。

- rekordbox (iOS/Android) のインストールについては、弊社ウェブサイト (<http://rekordbox.com/>) をご覧ください。

ドライバーソフトウェアについて (Windows)

本ドライバーソフトウェアは、コンピューターからの音声を出力するための専用 ASIO ドライバーです。

- Mac OS X をお使いのときは、ドライバーソフトウェアをインストールする必要はありません。

❖ ドライバーソフトウェアを入手する

1 コンピューターでウェブブラウザを起動し、下記のPioneer DJ サポートサイトにアクセスする

<http://pioneerdj.com/support/>

2 Pioneer DJ サポートサイトで [XDJ-1000] の [ソフトウェアダウンロード] をクリックする

3 ドライバーソフトウェアのアイコンをクリックし、ダウンロードページからドライバーソフトウェアをダウンロードする

- ドライバーソフトウェアのインストールについては、Pioneer DJ サポートサイトをご覧ください。

使用できるメディア

本機は、携帯フラッシュメモリー、デジタルオーディオプレーヤーなどの USB マスストレージクラスの USB デバイスに対応しています。

対応ファイルシステム FAT16、FAT32、HFS+ (NTFS には対応していません) テム

- USB には、キューポイント、ループポイントおよびホットキューなどの情報を記録できます。
- お使いの USB によっては期待したパフォーマンスが得られないことがあります。
- 本機はすべての USB の動作を保証するものではありません。

詳細については、Pioneer DJ サポートサイトに掲載された本製品の取扱説明書をご覧ください。

接続する

- 機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 電源コードは、機器の接続がすべて終わってから接続してください。

- LAN ケーブルを使って接続を行う際は、必ず本製品に付属の LAN ケーブルまたは STP (シールドケーブル) をお使いください。
- PRO DJ LINK を使って音楽ファイルまたは情報を共有しているときは、LAN ケーブルを取り外さないでください。



注意

製品の仕様により、本体部やリモコン（付属の場合）のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に簡単に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

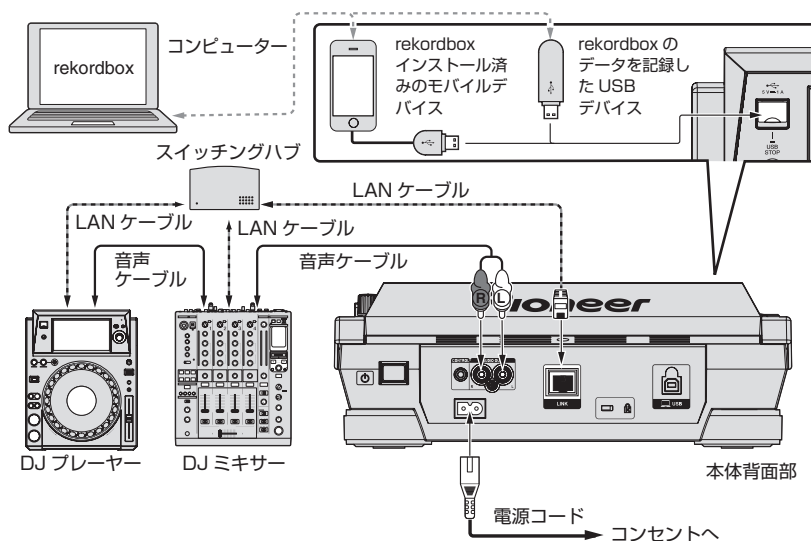
基本スタイル

本機のプレイには、コンピューターにインストールされた rekordbox で準備されたトラックを主に使用します。

- rekordbox の操作については、rekordbox (Mac/Windows) の操作説明書をご覧ください。rekordbox (Mac/Windows) の操作説明書は、rekordbox (Mac/Windows) の [ヘルプ] メニューからご覧いただけます。
 - また、DJ プレーヤーと DJ ミキサーは PRO DJ LINK 接続を行い、LAN ケーブル (CAT5e) を使って、PRO DJ LINK 対応のプレーヤーを最大 4 台まで接続できます。
 - 組み合わせる機種によっては、スイッチングハブ（市販）が必要です。100 Mbps 以上のスイッチングハブをお使いください。スイッチングハブによっては正常に動作しないことがあります。
- LAN ポートが 1 つしかないミキサーと接続する場合は、スイッチングハブ（市販）が必要です。LAN ポートがシステム内の DJ プレーヤーおよびコンピューターの台数分あるミキサーの場合は、ハブは使わずに直接ミキサー背面の LAN ポートに接続してください。

PRO DJ LINK(USB Export)

- DJ ブースにコンピューターを持ち込まずに、メモリーデバイス（フラッシュメモリー、ハードディスク等）を使って、rekordbox の音楽ファイルやデータを本機と受け渡しできます。rekordbox であらかじめ設定しておいたプレイリスト、キュー、ループ、およびホットキューなどの情報を使って演奏できます。



ご注意

rekordbox の音楽ファイル管理機能を最大限に使用するために、ミキサーに入力した音声ケーブルのチャンネルとプレーヤー番号を合わせてください。

プレーヤー番号が異なるときは [UTILITY] 画面から [PLAYER No.] を変更してください。

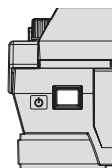
☞ [UTILITY] 画面の設定の変更については、Pioneer DJ サポートサイトに掲載された本製品の取扱説明書をご覧ください。

- 本機にメディアがセットされているときは、[PLAYER No.] が灰色で表示され、変更できません。メディアを抜き、LAN ケーブルを抜くなどをしてリンクをオフにしてから設定を変更してください。

操作する

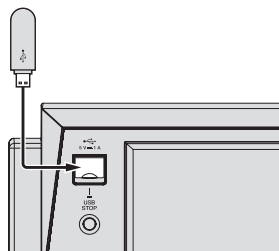
電源の入れかた

- 1 各接続を行い、コンセントに電源コードを挿す
➡ 「接続する」(p.5)
- 2 [⏻] スイッチを押す
本機のインジケータ類が点灯し、電源がオンになります。



USB デバイスの接続のしかた

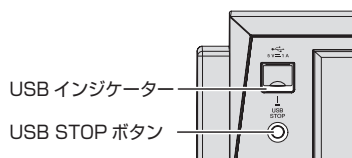
- 1 [⏻] スイッチを押して、本機の電源を入れる
- 2 USB デバイス挿入口に USB デバイスを接続する



USB デバイスの外しかた

- 1 USB インジケータの点滅が止まるまで [USB STOP] ボタンを押す

USB インジケータが点滅中に USB デバイスを取り外したり、本機の電源をオフしないでください。本機の管理データが消去されることがあります。また、USB デバイスが読み込みなくなることがあります。



- 2 USB デバイスを引き抜く

本機にセットされたメディアを再生する

- 1 メディアを本機にセットする
- 2 [USB] にタッチする
トラックやフォルダーがリストになって表示されます。



本体表示部に表示するメディアの中身は、切り換えることができます。

- [USB]: 接続されている USB デバイス、モバイルデバイスの中身を表示します。
- [LINK] にタッチすると、他の DJ プレーヤー内の音楽ファイルを表示します。
- [rekordbox] にタッチすると、rekordbox 内の音楽ファイルを表示します。
- USB デバイス内に rekordbox のライブラリー情報が書き込まれていた場合は、rekordbox のライブラリーを表示します。
➡ rekordbox のライブラリーブラウズについては、Pioneer DJ サポートサイトに掲載された本製品の取扱説明書をご覧ください。

- 3 ロータリーセクターを回す

カーソルを動かして項目を選択します。

- フォルダーの下位階層に進むときはロータリーセクターを押します。上位階層に戻るときは [BACK] ボタンを押します。



- 4 トラックを選んでロータリーセクターを押す

トラックをロードすると、画面は通常再生画面に切り換わります。トラックがロードされているメディアが点滅します。

- ➡ 通常再生画面については、Pioneer DJ サポートサイトに掲載された本製品の取扱説明書をご覧ください。

その他の操作に関しては、Pioneer DJ サポートサイトに掲載された本製品の取扱説明書をご覧ください。

故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、下記の項目および Pioneer DJ サポートサイトへアクセスして、[XDJ-1000] の [よくある質問] を確認してください。
<http://pioneerdj.com/support/>
また、本機と接続している機器もあわせて確認してください。それでも正常に動作しないときは、8 ページの「保証とアフターサービス」をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。
- 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源をオフにしてから 1 分後に再度電源をオンにすることで正常に動作することがあります。

こんなときは	ここを確認してください	対応の仕方
ファイルを再生できない。	ファイルが著作権保護 (DRM) されていませんか？	著作権保護されているファイルは再生できません。
音が出ない、歪む、またはノイズが出る。	接続している DJ ミキサーが正しく操作されていますか？ 本機とテレビを近くに設置していませんか？	DJ ミキサーの操作を確認してください。 テレビの電源をオフにしてください。または本機とテレビを離して設置してください。
ファイルの情報が正しく表示されない。	[LANGUAGE] が適切に設定されていますか？ 本機が対応していない言語で情報が記述されていませんか？	[LANGUAGE] を適切な言語に設定してください。 DJ ソフトウェアなどを使ってファイルを作成するときは、本機が対応している言語で情報を記述してください。
トラックサーチが終わらない。	オートキュー機能が働いていませんか？ －	曲間の無音部分が長いときは、トラックサーチに時間がかかることがあります。 10 秒以内にトラックサーチできないときは、トラックの先頭がキューポイントに設定されます。
バックキュー機能が働かない。	キューポイントが設定されていますか？	キューポイントを設定してください。
ループプレイ機能が働かない。	ループポイントが設定されていますか？	ループポイントを設定してください。
設定が記憶されない。	設定を変更したあと、すぐに電源をオフにしていますか？	設定を変更したあとは、10 秒以上経過してから電源をオフにしてください。
USB デバイスを認識しない。	USB デバイスが正しく接続されていますか？	奥までしっかり差し込んでください。
	USB ハブを経由して接続していませんか？	USB ハブは使えません。
	本機が対応している USB デバイスですか？	USB マスストレージクラスの機器にだけ対応しています。 携帯フラッシュメモリー、またはデジタルオーディオ再生機器に対応していません。
	ファイルフォーマットが本機に対応していますか？	接続している USB デバイスのファイルフォーマットを確認してください。本機が対応しているファイルフォーマットについては、4 ページの「使用できるメディア」をご覧ください。
	－	電源をオンし直してください。
USB デバイ스에キューポイントまたはループが記憶されない。	制限数以上のポイントを記録しようとしていますか？	USB デバイ스에記録できるキューポイントまたはループポイントは、1 トラックあたり 10 か所です。 制限数以上のポイントを記録しようとすると [CUE/LOOPPOINT FULL] が表示され記録できません。この場合は、いくつかのポイントを削除してから、記憶させてください。
	USB デバイスに書き込み禁止になっていませんか？	USB デバイスが書き込み禁止に設定されているときは、[USB FULL] と表示され記録できません。書き込み禁止の設定を解除してから、再度記憶させてください。
	USB デバイスに十分な空き容量がありますか？	USB デバイスの空き容量が足りないときは、[USB FULL] と表示され記録できません。空き容量を確保してから、再度記憶させてください。
USB デバイ스에記録されている曲のキューポイントまたはループが表示されない。	前回 USB デバイスを取り外すときに、正しく停止処理を行いましたか？	停止処理を行わずに取り外すまたは本機の電源をオフにすると、表示されないことがあります。 USB デバイスを取り外したり、本機の電源をオフにする前に、USB インジケーターの点滅が止まっていることを確認してください。
リループ実行時にボタンを押したり、逆再生実行時にボタンを押しても、瞬時に開始されない。	クオンタイズ機能がオンになっていませんか？	クオンタイズ機能がオンになっていると、ボタンを押したときに最も近い拍位置から開始されます。ボタンを押した瞬間に動作させたい場合は、クオンタイズ機能をオフにしてください。
プレーイングアドレス表示が残り時間表示で表示されない。	－	VBR で記録されているファイルを再生しているときは、曲の長さがすぐにわからないことがあるためプレーイングアドレス表示が表示されるまでに時間がかかることがあります。
USB デバイス (フラッシュメモリーまたはハードディスク) の読み込みに時間がかかる。	USB デバイ스에大量のフォルダーまたはファイルを記録していませんか？	フォルダーやファイルの数が多いときは、読み込みに時間がかかることがあります。
	USB デバイ스에音楽ファイル以外のファイルを保存していませんか？	音楽ファイル以外のファイルがフォルダー内にあるときも読み込みに時間がかかるので、音楽ファイル以外のファイル、フォルダーは入れないようにしてください。
ライブラリーブラウズできない。	ライブラリー情報が記録されているメディアをセットしていますか？	ライブラリー情報が記録されているメディアをセットしているときだけライブラリーブラウズで表示できます。ライブラリー情報が記録されていないメディアをセットしたときはフォルダーブラウズで表示します。
[HISTORY] が表示されない。	USB デバイスをセットしていますか？	[HISTORY] は、USB デバイスをセットしている DJ プレーヤーでお使いいただける機能です。

こんなときは	ここを確認してください	対応の仕方
何も表示されない。	オートスタンバイ機能が働いていませんか？	本機は、オートスタンバイ機能をオンに設定して出荷しています。オートスタンバイ機能をお使いにならないときは、[UTILITY] 内の [AUTO STANDBY] を [OFF] に設定してください。
目盛表示がされない。	曲の長さが 15 分以上ありませんか？	再生時間が 15 分以上ある曲の場合は目盛表示は行われません。
PRO DJ LINK がうまく動かない。	プレーヤー番号が正しく設定されていますか？	[PLAYER No.] を [AUTO] または現在の設定とは異なる番号に変更してください。
	LAN ケーブルが正しく接続されていますか？	LAN ケーブルを [LINK] 端子に正しく接続してください。
	スイッチングハブの電源がオンになっていますか？	スイッチングハブの電源をオンにしてください。
	スイッチングハブに不要な機器が接続されていませんか？	スイッチングハブから不要な機器を取り外してください。
画面をタッチしても反応しない、または反応が悪い。実際にタッチした場所と違う位置が反応する。	タッチディスプレイのキャリブレーション調整がずれている。	[UTILITY] 画面の [TOUCH DISPLAY CALIBRATION] 設定でタッチディスプレイを調整してください。

エラー表示

本機が正常に動作できないときは表示部にエラーコードを表示します。以下の表で確認して処置してください。以下の表にないエラーコードが表示されるときや、処置しても同じエラーコードが表示されるときは、お買い上げの販売店またはお近くのバイオニアサービスステーションにご連絡ください。

エラーコード	エラータイプ	エラー内容	原因と処置
E-8302	CANNOT PLAY TRACK(****)	USB 内のトラックデータ（ファイル）が正常に読み取れない。	トラックデータ（ファイル）が破損している可能性があります。→ 本機と同じフォーマットを再生できる別のプレーヤーなどで、トラック（ファイル）が再生できるか確認してください。
E-8304 E-8305	UNSUPPORTED FILE FORMAT	正常に演奏できない音楽ファイルをロードしている。	フォーマットに従っていない。→ フォーマットに従った音楽ファイルに交換してください。

タッチディスプレイのクリーニングについて

タッチディスプレイの表面をクリーニングするときは、有機溶剤・酸・アルカリ類は使用しないでください。乾いた柔らかい布、中性洗剤に浸してよく絞った布で拭いてください。

保証とアフターサービス

修理に関するご質問、ご相談

裏表紙に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

保証書（別添）

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。
保証書に販売店名や購入日の記載がない場合は、本製品のご購入の際に受け取られた、購入日が明記されている購入証明書（レシート、納品書、受注メールなど）が必要となります。保証書とともに大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

本製品の取扱説明書をお読みいただき、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しないときには、必ず電源プラグを抜いてから、次の要領で修理を依頼してください。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：マルチプレーヤー
- 型番：XDJ-1000
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容
「いつ、どのくらいの頻度で、どのような操作で、どうなる」といった詳細

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている弊社保証規定に基づき修理いたします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外（たとえば飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用）で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

K041_A3_Ja

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

商標および登録商標について

- Pioneer および rekordbox は、パイオニア株式会社の登録商標または商標です。
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
- ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH の商標です。
- 「Made for iPod」 および 「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod あるいは iPhone 専用 に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリを iPod あるいは iPhone と使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。



- iPod、iPhone、Mac、および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Android™ は Google Inc. の商標です。
- iOS は、US その他の国でシスコが商標権を有する商標です。
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

MP3 の利用について

本製品は非営利的使用のためのみにライセンスされております。営利目的での (収益の発生するような)、実際の放送 (地上波放送・衛星放送・有線放送・あるいは他のメディアを利用した放送)、インターネットやイントラネット (企業内ネット) あるいは他のネットワークを利用した放送・ストリーミング、またその他の電子的情報を提供するシステム (音楽の有料配信など) のためにはライセンスされておられません。このような使用には個別にライセンスを取得する必要があります。詳しくは、<http://www.mp3licensing.com> をご参照ください。

- その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。

著作権についてのご注意

rekordbox では、著作権保護の対象となる音楽コンテンツの再生や複製が制限されています。

- 音楽コンテンツに著作権保護のための暗号データなどが埋め込まれているときは、プログラムが正しく動作できないことがあります。
- 音楽コンテンツに著作権保護のための暗号データなどが埋め込まれていることを検知したときは、再生や読み込みなどの処理を中止することがあります。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- CD などから録音される音楽は、各国の著作権法ならびに国際条約で保護されています。また、録音した者自身が、それを合法的に使用するうえでのすべての責任を負います。
- インターネットなどからダウンロードされる音楽を取り扱う際は、ダウンロードした者自身が、ダウンロードサイトとの契約に則ってそれを使用するうえでのすべての責任を負います。

仕様

電源	AC 100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	21 W
待機時消費電力 (スタンバイ状態)	0.4 W
本体質量	3.3 kg
外形寸法	305 mm (幅) × 110 mm (高さ) × 382.5 mm (奥行)
許容動作温度	+ 5 ° C ~ + 35 ° C
許容動作湿度	5 % から 85 % (結露のないこと)

アナログ音声出力 (AUDIO OUT L/R)

出力端子	RCA 端子
出力レベル	2.0 Vrms (1 kHz)
周波数特性	4 Hz ~ 20 kHz
S/N 比	115 dB
全高調波歪率	0.003 %

USB ダウンストリーム部 (USB)

端子	A タイプ
電源供給	5 V/1 A 以下

USB アップストリーム部 (USB)

端子	B タイプ
----------	-------

LAN (PRO DJ LINK)

規格	100Base-TX
----------	------------

コントロール出力 (CONTROL)

端子	ミニジャック
----------	--------

メインディスプレイ

表示方式	TFT 液晶 (LCD) アクティブマトリクス
対応言語	18 か国語
• 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。	

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>

「0120」で始まる  フリーコールおよび  フリーコールは、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・IP電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

- 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品  0120-944-222 一般電話 044-572-8102

■ファックス 044-572-8103

■インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

修理窓口のご案内

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

- お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話  0120-5-81028 ^{コーポレート・パイオニア} 一般電話 044-572-8100

■ファックス  0120-5-81029

■インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/purpose/repair/>

※インターネットによる修理のお申し込みを受付けております

部品のご購入についてのご相談窓口

- 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話  0120-5-81095 一般電話 044-572-8107

■ファックス  0120-5-81096

平成26年6月現在 記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.059

© 2014 パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<DRH1303-A>

